



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和2年6月第5回市長記者会見

- ・日時 令和2年6月18日（木）
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

1 後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施により
フレイル予防と重症化予防を強化します（資料1）

2 高齢者や障害者に対するごみ出し支援活動を行う団体を支援します（資料2）

その他資料提供

- ・渋川市こども発達支援室の開所セレモニーを開催します（資料3）
- ・日本のまんなか渋川・市長と語る会を開催します（資料4）
- ・土砂災害セミナーの開催を延期します（資料5）

○次回開催予定 6月第6回市長定例記者会見
日時：令和2年6月24日（水）午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月15日(月)				
6月16日(火)	10:00	6月市議会定例会：一般質問		議会事務局
6月17日(水)	10:00	6月市議会定例会：一般質問		議会事務局
6月18日(木)	13:00	記者会見	記者会見室	秘書室
6月19日(金)	10:00	総務市民常任委員会	第1委員会室	議会事務局
	18:30	渋川ライオンズクラブ第48代新旧交代例会	プレヴェール渋川	商工振興課
6月20日(土)				
6月21日(日)				
6月22日(月)				

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月22日(月)				
6月23日(火)	10:00	予算常任委員会	大会議室	議会事務局
6月24日(水)	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	総務課
	13:00	記者会見	記者会見室	秘書室
6月25日(木)	10:00	6月市議会定例会: 表決、閉会		議会事務局
6月26日(金)	10:00	渋川市空家等対策協議会	第1会議室	政策創造課
6月27日(土)				
6月28日(日)				
6月29日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	記者会見	記者会見室	秘書室

担当：スポーツ健康部介護保険課 課長 山田 由里 電話0279-22-2116 内線1230

後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施により フレイル予防と重症化予防を強化します

後期高齢者の健康課題を地区診断し、庁内関係部署だけでなく地域の医療専門職とともに取り組む『高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業』を実施します。この事業により、個別の重症化予防や地域で行っているフレイル予防の連続性・専門性を高め、地域丸ごとの健康寿命の延伸を目指します。

1 概要

渋川市の後期高齢者の健康課題を分析し、多職種・多部署が計画的・総合的に関わり、健診・医療・生活の場での連続的・総合的にアプローチすることで、疾病の重症化予防とフレイル予防を強化します。

2 事業実施体制

本事業は、群馬県後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて実施します。

庁内では、介護予防担当の介護保険課と健診や医療データを管理する保険年金課、今年度からフレイルに着目した質問票となる健診を実施する健康増進課が合同で事業を行います。

また、地域包括支援センターや渋川地区在宅医療介護連携支援センターにも協力いただき、医師・歯科医師・薬剤師・リハビリ関係職・管理栄養士等の医療関係職種も事業の計画の段階から関わります。

3 事業内容

- (1) 国保データベース（KDB）システムを活用し、健診・医療・介護のデータを分析し、渋川市の高齢者の健康課題について地区診断を行います。
- (2) 日常生活圏域別の健康課題に注目して、本年度対象とする圏域と解決すべき健康課題への対策の年間計画を立案します。
- (3) 対象とした圏域において、個別の重症化予防として訪問指導等を行うハイリスクアプローチと、地域の通いの場を対象にフレイル予防の講話や相談を行うポピュレーションアプローチを併行して実施します。

4 進行状況と今後の予定

高齢者の健康・介護に関する情報の収集と分析結果についての第1回庁内検討会を6月18日(木)に行い、庁内外関係者による第1回検討会を7月20日(月)に開催します。

今後は、分析結果から、対象とする圏域への年間計画を立案し、個別および集団の場へのアプローチを開始します。年度途中に進捗状況の検証を行いながら、年度末に事業を評価し、結果を次年度へ繋げていきます。

資料2

担当：福祉部高齢者安心課 課長 松下 恵子 電話0279-22-2257 内線1224

高齢者や障害者に対するごみ出し支援活動を行う 団体を支援します

ごみゴミ出しが困難な高齢者や障害者世帯の負担軽減を図るため、自治会やボランティア等の地域主体によるごみ出し支援活動を行う団体に支援金を交付する事業を実施します。7月1日(水)から、支援団体の申請受付を開始します。

1 目的

本市では、高齢者や障害者などの全ての人が住み慣れた地域で安心して住み続けられるための地域共生社会の実現に向けた、地域共生型地域包括ケアシステムの構築を目指しています。しかし、現状において、高齢者や障害者などごみ出しが困難な状況にある世帯が、必要な支援を受けられないケースがあります。そこで、地域でごみ出し支援を行う団体に対して支援金を交付することで、地域のつながりの維持・醸成に寄与することを目的とします。

2 支援活動

- (1) 高齢者及び障害者のゴミ出しが困難な世帯が排出した家庭ごみ等を、玄関口からごみ集積所に排出します。
- (2) 支援団体は、利用者の見守りとして、声掛けの活動も併せて行います。

3 支援金交付額

- (1) 可燃・不燃・リサイクルごみ＝1世帯1日当たり100円（1世帯月5回まで）
- (2) 粗大ごみ＝1世帯1日当たり300円（1世帯年2回まで）

4 利用対象世帯

市内に居住する高齢者及び障害者で、ごみ出し支援団体が必要と認める世帯。ただし、家族、親族等による協力が得られる場合は対象としない。

5 支援対象団体 自治会、老人クラブ、ボランティア団体等

6 支援団体申請受付開始 令和2年7月1日(水)から

7 申請方法・受付窓口

指定の申請様式による事前登録が必要となります。様式は、受付窓口に準備しています。また、市ホームページからダウンロードできます。

受付窓口は、福祉部高齢者安心課地域支援係（TEL0279-22-2179）または、各行政センターとなります。

資料3

担当：スポーツ健康部健康増進課 係長 須田 俊枝 電話0279-25-1321 内線4611

渋川市こども発達支援室の開所セレモニーを開催します

1 趣 旨

発達に心配のある18歳未満の子どもの支援及び家族支援を行いながら、子どもの成長や発達の状況に合わせて、切れ目のない支援に取り組むために開設する「渋川市こども発達相談室」について、開設初日にセレモニーを開催するものです。

2 日 時 令和2年7月1日(水)午前9時～9時30分

3 場 所 渋川ほっとプラザ1階 渋川市こども発達相談室前

4 出席者 市長、渋川市議会議長、渋川市議会教育福祉常任委員会委員長、特定非営利活動法人渋川広域障害保健福祉事業者協議会理事長、渋川市こども発達相談室長、常勤相談員（2名）

5 内 容

- (1) あいさつ
- (2) テープカット
- (3) 相談室内覧

参考

1 渋川市こども発達相談室の業務内容

(1) 電話相談

実施時間：月～金曜日、第3土曜日（国民の祝日、年末年始を除く）
午前9時～午後5時

対応者：常勤職員（保育士・幼稚園教諭、精神保健福祉士）が対応します

(2) 専門スタッフによる相談

内 容：個別相談（予約制・週1回）

対応者：心理士（スクールカウンセラー兼務含む）、言語聴覚士、作業療法士
※交代で1名勤務

2 相談室の連絡先

電 話：0279-25-7274

F A X：0279-25-7284

e-mail：shibuko-soudan@dan.wind.ne.jp

資料4

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏仲 電話0279-22-2110 内線2411

日本のまんなか渋川・市長と語る会を開催します

1 概 要

令和元年度から毎月1回、市長と市民との対話方式による会議「日本のまんなか渋川・市長と語る会」を開催し、対話と参加の市政を推進しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により4月及び5月は開催を見送りましたが、6月30日（火）午後1時から令和2年度第1回を伊香保温泉旅館協同組合青年部の皆さんと開催します。

2 開催日時 令和2年6月30日（火）午後1時～午後2時30分（予定）

3 場 所 市役所本庁舎2階 庁議室

4 参加者 伊香保温泉旅館協同組合青年部（5名）
市長、市長戦略部長、産業観光部長、観光課長、秘書室長

5 テーマ 「withコロナ」の時代における伊香保温泉の今後の展望について

資料5

担当：危機管理室 室長 斉藤 章吉 電話0279-22-2130 内線2180

土砂災害セミナーの開催を延期します

1 概要

土砂災害から命を守ることを目的に、土砂災害に関する知識を身に付け、災害の発生に備えるため講演会を開催するほか、自然災害体験車による体験学習を行う「土砂災害セミナー」の開催を延期します。

2 延期理由

会場の十分な換気を行うことが難しいことから、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として開催を延期することになりました。

3 当初開催予定

- (1) 開催日時 令和2年6月21日(日)午後1時～4時
- (2) 会場 渋川公民館講堂(市役所第二庁舎内)
- (3) 内容
 - ①講演会「土砂災害から身を守る」(午後1時30分～3時30分)
 - ②自然災害体験車の試乗(午後1時～4時)
 - ③非常食の無料配布(講演終了後参加者全員に配布)
- (4) 募集人員 70名